

2025-TQDC

NOLTYスコラ 探究プログラム

進路編










目次

課題
設定
!

情報
収集
📖

整理
分析
📊

まとめ
表現
🎤

はじめに	03
 5年後の仕事を考える	04
 就職先を調査する	05
文献で情報収集して要約する	11
 進学先を調査する	13
文献で情報収集して要約する	19
  志望動機をまとめる (就職者)	21
クリティカルシンキングを使ってフィードバックを加える①	26
  志望理由をまとめる (進学者)	28
クリティカルシンキングを使ってフィードバックを加える②	33
記入例	35

未来を意識した進路選択

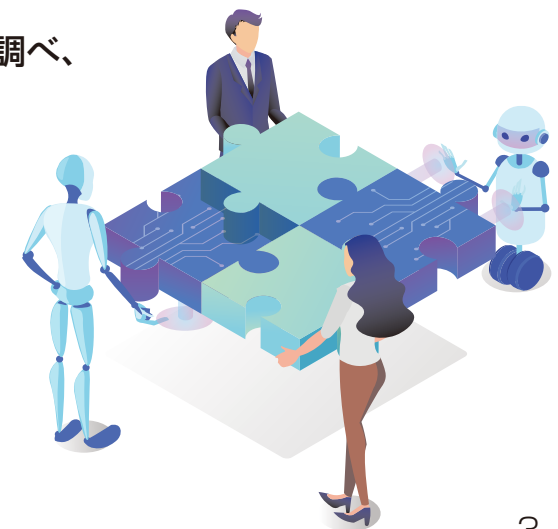
皆さんは、社会の変化を考慮して進路を考えていますか？
好き嫌いだけで進路を決めていませんか？

進路編では社会の変化を意識しながら進路選択をして、最終的に志望動機を作成します。

近年テクノロジーの進歩により、これまで存在しなかった職業が生まれています。例えば、YouTuberやドローンパイロット、フードデリバリー配達員などは、皆さんが生まれた頃はごく少数でした。さらに、ChatGPTなどの生成AIの登場により、社会の変化が加速化しています。AIが人間の仕事のいくつかを奪ってしまうという話もあります。

進路編では、自分が興味を持っている仕事がどのように変化しているかをウェブページで調べ、進学先や就職先の仕事について文献調査を行っていきます。
最終的に志望動機をまとめますが、書いて終わりにせず、ペアからの「ツッコミ」に対して論理的に説明できるようにしていきます。

これらの活動を通して、進路選択に自信を持てるようになりましょう。



5年後の仕事を考える

課題
設定
!

情報
収集
📖

整理
分析
📊

まとめ
表現
🎤

興味がある仕事の5年後の未来は？

興味がある仕事①	今どのように変化しているか	5年後はどうなっているか
興味がある仕事②	今どのように変化しているか	5年後はどうなっているか

就職先を調査する

課題
設定
①

情報
収集
📖

整理
分析
📊

まとめ
表現
🗣️

就職候補 1

就職希望企業	
業種	
企業ミッション・使命	
生み出す商品やサービス	
SDGs や持続可能な社会への取り組み	
その会社が5年後どうなっているかを予想する	

就職候補 1

担当者に質問してみましょう。

画像や写真など

どんなときにやりがいを感じますか。

入社して一番のハイライトはどこですか。

上司からかけられて嬉しかった言葉はありますか。

企業訪問の印象

解決したい社会問題に
どのように貢献できるか

就職候補 2

就職希望企業	
業種	
企業ミッション・使命	
生み出す商品やサービス	
SDGs や持続可能な社会への取り組み	
その会社が5年後どうなっているかを予想する	

就職候補 2

担当者に質問してみましょう。

画像や写真など

どんなときにやりがいを感じますか。

入社して一番のハイライトはどこですか。

上司からかけられて嬉しかった言葉はありますか。

企業訪問の印象

解決したい社会問題に
どのように貢献できるか

就職候補3

就職希望企業	
業種	
企業ミッション・使命	
生み出す商品やサービス	
SDGs や持続可能な社会への取り組み	
その会社が5年後どうなっているかを予想する	

就職候補 3

担当者に質問してみましょう。

画像や写真など

どんなときにやりがいを感じますか。

入社して一番のハイライトはどこですか。

上司からかけられて嬉しかった言葉はありますか。

企業訪問の印象

解決したい社会問題に
どのように貢献できるか

文献で情報収集して要約する

将来自分が働いてみたい企業や業界、業種などから一つ選んで、それについて文献で調査します。
ウェブページで読んでみたい書籍や論文を探しましょう。
その文献を読んだ後に要約していきます。

文献の情報
(企業、業界、業種)

書籍：著者名（発行年）『タイトル』出版社。

論文：著者名（発行年）「タイトル」『掲載書籍または掲載雑誌』掲載ページ数 出版社または発行者。

なぜこの文献を
選んだのか？

文献の要約



進学先を調査する

課題
設定
🔍

情報
収集
📖

整理
分析
📊

まとめ
表現
🗣️

進学候補 1

進学希望校

学部、学科、ゼミなど

アドミッション・ポリシー

所属している教授や教員の
研究内容

オープンキャンパスの印象

画像や写真など

そこで学んだことを
将来にどう生かすか

進学候補2

進学希望校	
学部、学科、ゼミなど	
アドミッション・ポリシー	
所属している教授や教員の 研究内容	

オープンキャンパスの印象

画像や写真など

そこで学んだことを
将来にどう生かすか

進学候補3

進学希望校	
学部、学科、ゼミなど	
アドミッション・ポリシー	
所属している教授や教員の 研究内容	

オープンキャンパスの印象

画像や写真など

そこで学んだことを
将来にどう生かすか

文献で情報収集して要約する

自分の希望進学先に所属している教授や教員の文献から一つ選んで、その文献を読んだ後に要約していきます。

文献の情報
(企業、業界、業種)

書籍：著者名（発行年）『タイトル』出版社。

論文：著者名（発行年）「タイトル」『掲載書籍または掲載雑誌』掲載ページ数 出版社または発行者。

なぜこの文献を
選んだのか？

文献の要約



志望動機に欠かせないポイント

就職における志望動機は、次の三つを意識して書く必要があります。

- ・なぜその企業を志望するのか
- ・その企業に入って何をしたいのか
- ・学校で学んできたことをどのように生かしたいか

志望する企業に採用されるためには、自分を相手に理解してもらい、自分がその企業にとって役に立つ人材だということをアピールする必要があります。

履歴書やエントリーシートは、企業へ見せるあなたの最初の顔になります。
これまで行ってきたワークを参考にしながら志望動機を作成していきましょう。

志望動機を考える

① あなたが就職したい企業



② その企業を志望する理由



③ 志望しようと思ったきっかけ 真実であることを証明できること、他人が聞いたら驚いたり感心したりすること、強烈な体験談など



④ 就職先でどのようなことに貢献したいか



⑤ 学校で学んできたことと、それをどのように生かしたいか



⑥ 5年後にどうなっていたいか

今の自分と比較して何が変わっているか、または変えたいか

⑦ 今後の自分のキャリア形成やスキルアップについて、必要だと思っていること

⑧ 志望動機を作成 (600~800字)



クリティカルシンキングを使ってフィードバックを加える①

クリティカルシンキングとは、ある考えに対して「ツッコミ」を考えていく方法です。

就職活動での志望動機に対してクリティカルシンキングをする場合、「その会社を志望する理由が論理的に語られているか」という視点で、ツッコミを考えていきます。

下記のように、志望動機にツッコミを入れていきます。

私が貴社を志望する理由は、①働きながら経験を積みたいからです。②お客様に貢献したいと思っています。私の父はホテルで働いています。父の姿を見て育った私はいつの日か自分もホテルで働きたいと思うようになりました。

③コンシェルジュになることを目標に、まずはホテルを支える一員として役に立てるよう努力したいと思っています。

- ① **なぜこの会社がいいのか、に具体的なエピソードを追加したほうが良いのではないか。**
- ② **どう貢献したいかを入れたほうが良いのではないか。**
- ③ **ホテルの中でなぜコンシェルジュを目指すのか、理由を入れたほうが良いのではないか。**

次に、ペアが書いてきた「志望動機」に対して、クリティカルシンキングを使ってフィードバックを行っていきます。

フィードバックを行う際は、気になった文を引用して、その文に対するツッコミを書いていきましょう。

ただし、フィードバックが批判的なものだけになってしまうと文章を書いた人のモチベーションが下がってしまいます。

まず始めに相手の書いたことに対してポジティブなコメントを書き、その後にツッコミを書いていってください。

また、文章の書き手は返ってきたフィードバックに対して感情的になってはいけません。フィードバックをしてくれたことに感謝したうえで、ペアに対して追加の説明などをしていってください。

気になった文を引用して、その文に対するツッコミを書いていきましょう。

引用	例) 働きながら経験を積みたい
フィードバック	例) 理由が簡潔で読みやすい。なぜこの会社がいいのか、に具体的なエピソードを追加したほうが良いのではないか。
引用	
フィードバック	
引用	
フィードバック	

志望理由書に欠かせないポイント

入試における志望理由書は、次の三つを意識して書く必要があります。

- ・ 将来、どのようにして社会貢献をしていきたいか
- ・ 自分が社会貢献していきたい分野について、どのような問題意識があるか
- ・ 進学先でどのようなことを学んでいきたいか

これら三つのポイントを論理的に書いていかなければいけません。

進学先は「将来のビジョン」を持った学生を求めています。

それがないと途中で辞めてしまう人も少なくないからです。

もちろん志望理由書に書いたことが入学後に変わってしまっても全く問題ありません。

人は学び続けていると、新しい「将来のビジョン」を描くことがあるからです。

これまで行ってきたワークを参考にしながら志望理由書を作成していきましょう。

志望理由を考える

① あなたが進みたい進学先



② 将来どのようにして社会貢献をしていきたいか
貢献できるとしたらどのような仕事か



- ③ 自分が社会貢献していきたい分野について、どのような問題意識があるか
どうしてそのような問題が生じていると思うか



④ 進学先でどのようなことを学んでいきたいか



⑤ その他の理由 地域性、資格や就職などの実績、教わりたい教授など



⑥ 志望理由書を作成 (600~800字)



クリティカルシンキングを使ってフィードバックを加える②

クリティカルシンキングとは、ある考えに対して「ツッコミ」を考えていく方法です。

入試での志望理由書に対してクリティカルシンキングをする場合、「その学校を志望する理由が論理的に語られているか」という視点で、ツッコミを考えていきます。

下記のように、志望理由書にツッコミを入れていきます。

私が〇〇大学教育学部を志望している理由は、英語の先生を目指しているからです。小学校のときから英語が得意でしたが、学校の英語の授業が楽しめませんでした。例えば、中学1年生のとき、クラスメイトと一緒にアルファベットから勉強をしなければいけませんでした。皆が最適な学びができるような仕組みも大学で学びたいと考えています。

- ① **英語の先生を目指すのであれば、その大学でなくても良いのではないか。**
- ② **アルファベットから勉強することが楽しめない理由をもう少し説明したほうが良いのではないか。**

次に、ペアが書いてきた「志望理由書」に対して、クリティカルシンキングを使ってフィードバックを行っていきます。

フィードバックを行う際は、気になった文を引用して、その文に対するツッコミを書いていきましょう。

ただし、フィードバックが批判的なものだけになってしまうと文章を書いた人のモチベーションが下がってしまいます。

まず始めに相手の書いたことに対してポジティブなコメントを書き、その後ツッコミを書いていってください。

また、文章の書き手は返ってきたフィードバックに対して感情的になってはいけません。フィードバックをしてくれたことに感謝したうえで、ペアに対して追加の説明などをしていってください。

気になった文を引用して、その文に対するツッコミを書いていきましょう。

引用	例) ○○大学の教育学部を志望している理由は、英語の先生を目指しているから。
フィードバック	例) 志望学部となりたい職業がつながっていて納得できる。なぜこの大学がいいのか、に具体的なエピソードを追加したほうが良いのではないか。
引用	
フィードバック	
引用	
フィードバック	

興味がある仕事の5年後の未来は？

興味がある仕事①	今どのように変化しているか	5年後はどうなっているか
医師	<p>AIを用いた診断が行われるようになってきている。AIは大量のデータを学習して、正確な診断をくだすことができる。</p> <p>専門医でも約1~2週間かかる作業を10分以下で処理している。</p>	<p>診断や治療でAIがより活用されるようになる。画面越しの患者さんとのコミュニケーション能力が必要になるかもしれない。</p>
興味がある仕事②	今どのように変化しているか	5年後はどうなっているか
サッカー選手	<p>GPSの利用により、練習や試合中のパフォーマンスがすべてデータ化されるようになってきている。</p> <p>サッカーの戦術も複雑になってきている。</p>	<p>サッカー選手の代わりにAIがプレーしてもスポーツの魅力を伝えることはできない。</p> <p>サッカー選手という仕事は、観客をより魅了することができる存在になると思う。</p>

志望動機を考える

① あなたが就職したい企業

〇〇ホテル

② その企業を志望する理由

〇〇ホテルは駅周辺でもっとも収容人数が多く、宴会場や式場も備えたホテルである。
地元の人だけでなく、国内外から観光、ビジネスでさまざまな人が利用する。
行き届いたサービスと多様なニーズに応えるスタッフの方々を見て、自分もここで働き経験を積み、
とくに観光で利用するお客様に貢献したいと思った。

③ 志望しようと思ったきっかけ 真実であることを証明できること、他人が聞いたら驚いたり感心したりすること、強烈な体験談など

子どもの頃、ホテルに勤める父が仕事をしている姿を初めて見たとき、
純粹に「カッコいい」と思った。
その後興味を持ち、父に仕事の話聞くようになり、
自分もホテルの仕事に就きたいと思うようになった。

④ 就職先でどのようなことに貢献したいか

とくに観光で利用するお客様に貢献したいと考える。
駅を中心に東西南北に観光地があり離れている。
電車、バス、タクシーなど移動手段も複雑なため土地勘のない観光客は迷いやすい。
観光案内と手配を得意とするコンシェルジュになり貢献したい。

⑤ 学校で学んできたことと、それをどのように生かしたいか

英語を学んできたので、それを生かし海外からの観光客に対してもコンシェルジュとして貢献したい。
学校で受講したホテル実務では、フロントスタッフや経理などの事務担当を始め、
レストランのシェフ、警備員等多くのスタッフに支えられて成り立っていることを知った。
父のようなコンシェルジュ、とくに観光案内と手配を得意とするコンシェルジュになることを目標に、
まずはホテルを支える一員として役に立てるよう努力したい。

⑥ 5年後にどうなっていたいか

今の自分と比較して何が変わっているか、または変えたいか

父のようなコンシェルジュ、とくに観光案内と手配を得意とするコンシェルジュになることを目標に、まずはホテルを支える一員として役に立てるよう努力したい。

⑦ 今後の自分のキャリア形成やスキルアップについて、必要だと思っていること

英語だけではなく中国語でも案内ができるよう語学を磨く必要があると思っている。
近年海外から観光に来るお客様が増え、中国や韓国などアジア圏の人も増えている。
さまざまな人に合わせた言語を身に付けたい。
さらに話題を提供したり、逆に話を聞いたりできるように自分を内面から磨いていきたい。
話題作りのために専門誌や地域誌を購読しようと思う。

⑧ 志望動機を作成 (600~800 字)

私が貴社を志望する理由は、行き届いたサービスと多様なニーズに応えるスタッフの方々を見て、自分もここで働き経験を積みたいからです。

ゆくゆくはコンシェルジュとしてお客様に貢献したいと思っています。

私の父は、ホテルでコンシェルジュとして働いています。自分の仕事に誇りを持ち、生き生きと働いている父の姿を見て育った私はいつの日か自分もホテルで働きたいと思うようになりました。

学校で受講した「ホテル実務」において感じたことは、ホテルはさまざまな人に支えられているということです。フロントスタッフや経理などの事務担当はじめ、レストランのシェフ、警備員など、一人ひとりが「お客様のため」という気持ちをもって働いているからこそ、ホテルは成り立つのだと感じました。

また貴社は駅周辺でもっとも収容人数が多く、宴会場や式場も備えたホテルです。地元の人だけでなく、国内外から観光、ビジネスで多様な人が利用します。私はとくに海外からの観光客に対してもコンシェルジュとして貢献したいと思っています。駅を中心に東西南北に観光地があり離れており、電車、バス、タクシーなど移動手段も複雑なため土地勘のない観光客は迷いやすいのだと知りました。

私は英語を学んできたので、それを生かし観光案内と手配を得意とするコンシェルジュになり貢献したいと思っています。

父のようなコンシェルジュになることを目標に、まずはホテルを支える一員として役に立てるよう努力したいと思っています。

なぜその企業を志望するのか

学校で学んだことをどのように生かしたいか

企業に入って何をしたいのか

(613 文字)

志望理由を考える

① あなたが進みたい進学先

〇〇大学教育学部

② 将来どのようにして社会貢献をしていきたいか 貢献できるとしたらどのような仕事か

日本の学校教育の問題を研究しながら、学校教育の変革に携われる仕事をしていきたい。
教師という視点で学校を考えていきたいので、まずは学校の教員になる。
その後、その経験を生かして、
文部科学省の職員と連携を取りながら学校改革を提案できる仕事に就きたい。

③ 自分が社会貢献していきたい分野について、どのような問題意識があるか
どうしてそのような問題が生じていると思うか

今の日本の学校教育は、個別最適な学習を提供できていないように感じる。例えば、私は小学生のときに英検準2級を取得していたが、中学生になり英語の授業でアルファベットを書くことからクラスメイトと一緒に学ばなければいけなかった。習熟度ではなく年齢というカテゴリーで同じものを学んでいくことになるので、すでに学習が終わっている生徒にとっては非効率的であり、学校へ来る意欲を失わせているように思う。

教育学の本によると、明治時代から続くこの日本の制度が変わらない原因の一つに、日本の社会文化において、年齢にもとづくグループの一体感や協力が強調されていることが大きい。同学年の生徒同士が同じ内容を学ぶことで、共感や協力を促進し、コミュニケーションを容易にすることが前提として考えられている。

④ 進学先でどのようなことを学んでいきたいか

学校現場で働くために教員免許を取得する。

また、教育実践・政策学コースに入り、教育という現象あるいは作用の本質を「現場」と「制度・政策」の関係を通して捉える研究をしていきたい。

⑤ その他の理由 地域性、資格や就職などの実績、教わりたい教授など

教育学部の教育実践・政策学コースの卒業生に、

中央省庁あるいは都道府県政令指定都市の公務員になる人が多い点も志望理由の一つである。

学校教育の制度を変えることを目指すのであれば、文部科学省との関わりが大切になると考えている。

⑥ 志望理由書を作成 (600~800 字)

私が貴校を志望する理由は、教育学部に教育実践・政策学コースがあり、そこで教育という現象あるいは作用の本質を「現場」と「制度・政策」の関係から捉える研究がしたいからです。

進学先でどのようなことを学んでいきたいか

私は将来、日本の学校教育の制度を大きく変えたいと考えています。今の学校教育は、個別最適な学習を提供できておらず、多くの生徒が効率的に学習できていません。この問題に取り組むことが、私の情熱であり使命感です。

どのような問題意識があるか

私は小学生のときに英検準2級を取得していましたが、中学生になり英語の授業でアルファベットを書くことからクラスメイトと一緒に学ばなければいけませんでした。

年齢にもとづく統一の進度では、できる生徒にとっては非効率的であり、学校への意欲を削ぎ落とすものとなっているように思います。生徒一人ひとりの学力に合ったカリキュラムで学ぶことが、より効果的であり教育の質を向上させる鍵だと考えています。

教育学の本によると、明治時代から続くこの日本の制度が変わらない原因の一つに、社会文化において、年齢にもとづくグループの一体感や協力が強調されていることが大きいです。同じ内容を学ぶことで、共感や協力を促進し、コミュニケーションを容易にすることが前提として考えられています。しかし、このアプローチがすべての生徒にとって適しているわけではありません。

貴校の教育学部で、日本の教育制度が時代に合わせて変わらない原因を、上記以外の視点でも研究していきたいと考えています。

将来は、学校現場で教員として経験を積み、その実践を通して問題点をより深く理解し、改善策を見つけ出したいです。そして、文部科学省と連携して、実際の政策改革に貢献し、日本の学校教育をより効果的で包括的なものに変えていく使命感を持っています。

将来、どのようにして社会貢献をしていきたいか

貴校の教育学部で学ぶことが、私の目標に対してもっとも適したステップであると確信しており、そのために全力で取り組みたいと考えております。

(793 文字)

商品名：NOLTYスコラ 探究プログラム 進路編 デジタル

2025年度版

発行：株式会社 NOLTY プランナーズ

TEL：03-4284-1009 <https://www.noltyplanners.co.jp>

© NOLTY PLANNERS INC. (無断複製転載を禁ずる)

TQDC